

省エネチャレンジ

1 内容

東京都内の小学校を対象に、児童が各家庭において、11月は普段どおりの生活、12月は省エネを心がけた生活を送り、環境負荷低減活動に取り組む中で、自分たちの暮らしと環境へ与える負荷との関係を学び、また、どれだけCO2が削減できるかを学年もしくは学級単位で取り組む事業を実施した。

2 効果

次世代を担う多くの子どもたちに、地球温暖化防止に興味、関心を持つ機会を提供することができた。

3 実施結果

- (1) 参加校数・児童数 58小学校(63チーム)、2,695名
 (2) CO2増減量・増減率 125,923.8kg増、16.7%増
 (3) 入賞校(カッコ内はチーム名)

第1位	檜原村立檜原小学校 (緑檜原省エネ隊)	削減率14.2%
第2位	墨田区立隅田小学校 (墨田区立隅田小学校6年生)	削減率2.7%
第3位	荒川区立瑞光小学校	削減率0.1%
特別賞	文京区立汐見小学校 (小林組)	4年生時に行った環境学習の反省を生かし、家族ぐるみで課題を探し作戦を立案して、取り組んだ。
〃	墨田区立横川小学校	総合のゴミの学習の発展として、富士山クラブより環境破壊の現状についての資料をお借りし、自分でできる環境保護に取り組んだ。
〃	江戸川区立南葛西第二小学校 (南二小省エネチャレンジャーズ)	東京ガスによる出張授業、サンヨー電気による「3R」についての実験キットの貸し出し利用、エコキャップ回収、緑のカーテン、もったいない運動などを通して、省エネに対する意識を高めた。
〃	立川市立第四小学校 (四小六年)	「トイレの電気消し忘れ隊」「水道チェック隊」などを児童が自主的に取り組み、5年生から育てた苗を奥多摩へ植樹に行く活動も予定している。
〃	稲城市立稲城第三小学校 (三小エコキッズ5年、三小エコキッズ6年)	エコキャップ活動を行い300人分のワクチンの寄付、プルタブ・アルミ缶を回収し車椅子にかえる運動などを行うとともに、省エネチャレンジを通してエコについてさらに関心を深めた。
参加率100%賞	豊島区立駒込小学校	児童の参加率100%で取り組んだ学校
〃	江東区立第一大島小学校	〃

※1 省エネチャレンジは参加対象を学年もしくは学級単位で取り組むものとしていることから、入賞校の選考にあたっては、児童の平均参加率63.4%以上の学校を対象とした。

※2 チャレンジ実施期間が不適格な場合は、対象外とした。

※3 参加校中、児童の参加率100%で取り組んだ学校2校を、参加率100%賞として表彰することとした。

4 表彰(フィナーレイベント)

- (1) 実施日 平成22年2月27日(土)午後2時から午後3時30分
 (2) 場所 発明会館ホール(港区虎ノ門2-9-14)
 (3) 内容 第1部 表彰式
 第2部 イベント(らんま先生によるエコ実験パフォーマンスショー)